

住まい・ル新聞

日本ステンレス工業株式会社

発行/日本ステンレス工業株式会社
〒409-0617 山梨県大月市猿橋町殿上630-1

電話=0554-22-2500

FAX=0554-22-5234

Vol.187 2015

4月号

豊井 学校 行く 消えて

【第二部 畑倉小学校沿革誌】の続き:

平成一六年

PTA会長 鈴木正人
一月二〇日 ノートパソコン納入九台

五月一二日 防災訓練
児童引き渡し訓練

六月二八日 防犯ブザー配布

七月二日 児童会畑倉フェスティバル

十一月一八日 一・三・六年エイズ教育授業公開(学級活動)

平成一七年

校長 武川富善雄

PTA会長 小俣諭

二月一三日 大月市卓球大会六年生一〇名出場

二二日 児童会から大月市福祉協議会へ車イス寄贈

五月三一日 学校ネットワーク機器入れ替え

六月二二日 山梨県新体力テスト

平成一八年

PTA会長 坂本喜美夫

八月八日 学校適性化説明会

十一月一七日 児童会秋祭り

平成一九年

PTA会長 米山恭司

二月七日 児童会から

大月市社会福祉協議会へ車イス寄贈

四月二四日 全校学力学習状況調査 六年生

八月二八日 学校適性化説明会

一〇月二九日 PTA臨時総会 畑倉小 浅利小 大月東小合同職員会議

十一月 五日 学校参観週間 畑倉懐かしの写真展開催

一六日 児童会秋祭り

平成二〇年

三月二二日 閉校式

大月東小学校へ統合

【第三部 試験対照綴】

私が畑倉小学校に奉職するようになり、学校の歴史を調べてみようと思いついた時この明治二二年の「試験対照綴」という古ぼけた一冊の綴りが、その意欲を引き起こさせたのである。

同じ教職にたずさわる身として、しかも自分が育ちはぐくまれたこの地域の教育について強い関心を持ちながら取り組んでみようと思いついたわけである。

残されていたこの綴りは、明治二二年と二三年のもので、この地に学校が創立されてからだいが

たっているが、それでも明治当初の名残を十分にとどめているように思えたものである。ここから畑倉教育のおこりについて調べてみようとすることなつたのである。

残念なことにはこの資料は、統合の際に焼却されてしまったようである。

以下は、私が在職時に書き写しておいたものである。

明治二二年 試験対照

第一回一年級 小試験対照

修身(一) 各生に札の仕方を試む

※各生徒に札(お辞儀)の仕方を試験した

修身(二) 言語のよき人とあしき人あり。

それは何故なるや

※言葉使いの良い人と悪い人がいるが、それはなぜか

作文 一) イス 二) フデ 三) すみ 四) アニ 五) せきばん

セキバン

習字 いろはに 四字算術(暗) 一) 二十一 十四 三十五

二) 日本数字にして九と書き取らしむ

五) 珠算の玉の数倍を問う

読方 読本階梯初めより四行ずつ

第一回二年級 小試験対照

修身(一) 朝起きて学校へ参る事と又学校より帰宅後の行を問う

修身(二) 孝行は如何なる事か

作文 書物の文

読方 科書の第二面より半葉

※教科書の二頁目の半分

習字 楷書 六文字

算術 暗 三四十一 三十一 四〇 〃

式 三八五六一(三 五十一)

五円の紙幣にて二円二

〇銭の服及八五銭の帽子、一円二〇銭の靴を買いたり

残金いかがなりや

四円二〇銭にて糸を売り、五円五〇銭の絹を売れり。

何ほどの手数料なりしや

珠一五十二三十一〇五

第一回三年級 小試験対照

修身(一) 目上の人の話を聞くときはいかにがなすべきや

作文(二) 記事 体操習字 秤 船 車 簾

算術(一) 金一二銭を持って猿橋駅へ行き、

書物二銭に鉛筆を買えり

残金何ほどなるや

算術(二) 金四円五〇銭の絹六〇匹と三円二

〇銭の絹一五匹買えり

総金高如何

算術(三) 一升九銭の白米一斗三升の代金如何

算術(四) 二〇五円と一八五円六〇銭の差を問う

珠算 口唱

算術(五) 一五銭と一円一五 銭と三〇銭との内より 引く事二〇銭

読方 書取

(一) 新奇の日本語

(二) 只今始めて売せり

摘書

(一) 運動は快きもなり

(二) 学問

※摘書・振り仮名をつけるのか、意味を説明するのかわからない

第一回四年級 小試験対照

修身(一) 初めて来たりし客を取り次ぐには如何すべきや

作文(二) 欠席届

習字 神酒布施寄付目録 私儀何郡何村何番地

へ転宅致候

算術(一) 明治二一年に一五歳になる人は明治何年の生まれなるや

算術(二) 或人金六二五円を持てり。今これを一五ヶ月の間に一千円になさんには毎月幾許を貯金すべきや

算術(三) 或人布二丈八尺を金七〇銭に買い、これを売って一四銭を

利せり。一尺の売価幾許

算術(四) 五カ村連合にて一つの学校を新設せり。その費用一二五〇円なり。今五ヶ村に

等分するときは一村の出金幾許なりや

珠算 一俵二円三五銭の白米五〇表を買い、

この代金二五円に払うという。毎月何円づつ

払うべきや

読方 書取 奉書紙は上等の紙なり

竹の簾摘書 暗礁のために難船す

秋季皇霊祭



5月号へ続く...